



学校だより



港区立本村小学校 校長 黒田 泰正

HP <http://hommura-es.minato-ky.ed.jp/> Eメール hommura-es@minato-ky.ed.jp

支えられて、おかげさまで

校長 黒田 泰正

早いもので3月となり、6年生はいよいよ卒業間近となりました。6年生には、小学校の最後の時なので一日一日を大切に過ごしてほしいと話しています

2月27日(月)には「6年生を送る会」がありました。

全校児童が6年生の卒業を心から祝うものです。とくに、在校生にとっては、今までお世話をしてくれた6年生に感謝することで、一人ひとりの優しい心、豊かな心が広がると思います。「6年生のお兄さん、お姉さん今までありがとうございます。」「ご卒業おめでとうございました。」「中学校にいてもがんばってください」と大きな声がひびきました。また、3月に入ってから「謝恩会」・「卒業式」と続きます。それぞれ内容や形式がちがいますが、どれも卒業を祝う心の会です。

今年度一年間、保護者・地域・地区委員会・麻布支所・教育委員会の皆様には、大変お世話になりました。学校を支えてくださってありがとうございました。お陰様で、今年度も3月を残すのみとなりました。「地域・保護者と共に歩む学校」を目指して日々進めております。日頃から地域・保護者の皆様の「熱き思い」を肌で感じています。

2月18日(土)には最後のPTA役員会があり、役員の方や学級代表の皆さんが1年間のご感想やご意見を述べていました。「学校にきて、会長や先生方や保護者の方と多く話せてよかった。」「会長の方針で、仕事も精選されていて、多忙感がなくありがたかった。」「誰にでもできる、とても楽しい気持ちのもてるPTAだった。」等のご意見が多かったです。会長を始めとして、役員の皆様には大変お世話になりました。学校をいつも支えていただきありがとうございました。

また、「なでしこ会」(PTAボランティアグループ)にもお世話になりました。

先の熊本地震で大きな被害を受けた熊本県宇城市立不知火小学校になでしこ会が、本村小学校の環境委員会の子どもたちといっしょに、リサイクルでアルミ缶等を集めたお金で、寄付をさせていただきました。今回は体育等で使うバトン・ビブス・ボールを送っていただきました。不知火小学校の校長先生や子どもたちの手紙を見せてもらいました。

「私たちの学校は地震で片方の校舎がこわれたままです。工事はまだ始まっていません。また、地震でたくさんのものがなくなりました。でも余震の数は少なくなりました。皆さんに送っていただいたものは、体育の時間や運動会で大切に使用したいと思います。地震に負けずがんばります。」

なでしこ会の皆様、お世話になりました。ありがとうございました。

わたしが時々読んで、心がけにする、相田みつをの詩があります。

冥利・冥加
(相田みつを詩集より)

「役者冥利につきる」「冥加に余る」
などと昔の人はよく言いました。身に余る恩恵を受けて感謝することです。ね。

「冥」というのは暗いという意味です。暗いから見えない、暗いから分らない。自分の分らないところ、自分の気がつかないところ、いつのまにか加えられている仏さまの加護・ご利益、それが冥利であり、冥加です。そのことを「おかげさま」といいます。おかげの「かげ」は暗い「蔭」なんです。自分では見えないから「蔭」なんです。よく見える「表」ではないのです。

私たちが今ここに生きている、いや生かされているためには、自分の気がつかないところで、どのくらい冥利、冥加を受けているかわかりません。なにもかも「おかげさまで」なんです。「お表さま」じゃないんです。

卒業式・修了式を目指して最後まで心を込めて努力します。今後ともお力添えを下さいますようよろしくお願いいたします。

6年生を送る会

特別活動委員会

2月27日(月)に、「6年生を送る会」と「お別れ給食」を行いました。今まで陰から学校を支えてくれた6年生がこの日は主役となります。1年生と手をつないで6年生が入場した後は、5年生本村子ども委員の司会進行に沿い、各学年が出し物を披露してきました。本村子ども委員会も、1月からは、5年生が中心となり運営をしています。1年生は「呼びかけ」と「歌やダンス」、2年生は、以前6年生が音楽会で歌っていた「とびだせロケット」を歌いました。3年生は、「ありがとうの花」を歌い、6年生に関係の深い先生方の変装クイズを出しました。4年生はアニメのキャラクターが登場し、6年生の今までの活躍を劇で振り返るだけでなく、いきものがかりの「ありがとう」を歌いました。若竹学級は、「一年中の歌」を6年生に合わせた替え歌にして歌いました。そして5年生は、人気芸人のネタを、6年生用に変えて場内を笑いに包んだ後、恒例の「卒業生の似顔絵」を披露しました。一人一人丁寧に描き、それをもとに6年生を紹介しました。どの学年も、時間のない中ですが、6年生に感謝の気持ちを表そうと準備をしました。皆の気持ちを受け止めた形で、卒業生からは、音楽会で演奏した「彼こそは海賊」の合奏と、卒業式で歌う「旅立ちの時」という合唱が贈られました。

また、本村小学校を託すという意味で、校旗が6年生から5年生に引き継がれました。最後は、「友よ～この先もずっと～」を全員で歌いました。本村子ども委員会と音楽委員会が12月に選曲をしました。組体操で使われた曲である上、友達を大切に思う歌詞が卒業にふさわしいという理由で選ばれました。難しい曲にもかかわらず、みんな元気な歌声を響かせていました。

その後は、「お別れ給食」です。1年間仲良く遊んだ「なかよし班」でいただきました。これも5年生が中心となって運営しました。

今年度も、残すところ、あと1か月です。卒業生だけでなく、どの学年も、来年度を見据えて、1日1日を大切に過ごしてほしいと思います。

今年度の生活指導をふりかえって

生活指導部

今年度も残すところあと1か月となりました。それぞれの学年で、進級、進学に向けて、1年のまとめに取り組んでいます。子どもたちはこの1年間、学習や運動、様々な行事や友達との学校生活に精一杯取り組んできました。

子どもの成長は毎日見ているとなかなか分かりにくいものですが、1か月、1学期、1年の長さで振り返るとその成長がよく分かります。各学年の1年間が終わろうとする今、保護者の皆様にはぜひこの時期に、お子さんと1年間の学習や生活を振り返っていただければと思います。

学校でも、一人一人の子どもたちの1年間を振り返り、「認め、励ます」ことで子どもたちが自信をもって進級、進学できるよう指導してまいります。

3月の生活目標は、「1年間をふりかえろう」です。

<今月の生活努力目標>

- ・自分のめあてをふりかえろう。
- ・「本村小のやくそく」を守ることができたか、ふりかえろう。
- ・校内、室内の整理整頓をしよう。
- ・計画的に荷物を持ち帰ろう。

SNS本村ルール

- ① メールや電話にたよらずに、会ってきちんと話しましょう。
☆メールや電話は相手の顔が見えないので、特に気持ちを考えましょう。
- ② SNS・インターネットは約束を守り、無理にしないようにしましょう。
☆困ったことが起こった時は、すぐに家族や先生など大人に相談しましょう。
☆利用するときの家庭での約束(時間、場所など)をしっかり決めて活用しましょう。

SNS東京ルール、SNS高陵ルールと本村子ども委員会での話し合いを受けて、SNS本村ルールを作成しました。今後、ご家庭でもルールを作っていただくように、お願いを出す予定にしております。

授業の窓

5年担任

5年生の総合的な学習の時間「Discover World」では、カンボジアについての学習を進めています。2学期の初めに、昨年度お世話になった山崎玉美先生より、カンボジアからエアメールが届きました。そこにはアンコールワットなどの世界遺産、日本とは違う生活について、たくさんの方が書かれていました。それを読んだ子どもたちが、「カンボジアについて知りたい。」と感じ、学習が始まりました。本やインターネットで調べただけでは実感がわかないので、文部科学省の国費留学生を招いて、出前授業をしていただきました。すっかりカンボジアの魅力に取りつかれた子どもたちですが、内戦という歴史があることも知ります。そこで、JMASという団体で、実際に地雷撤去に取り組んでいる方を招き、お話を伺いました。子どもたちは、常に命の危険と隣り合わせで働いているにも関わらず、生き生きとしていて素敵な人柄に惹かれただけでなく、世界で活躍する姿に憧れも感じたようです。その方は、地雷撤去などの仕事内容だけでなく、職場のそばにある「ロンリースマイル小学校」について話してくださいました。文房具も服も靴もない。明日が見えない子どもたち。でも、自分たちと同じように明るく元気に過ごしている小学生がいる現実を知りました。最後に、その方がおっしゃっていた「空にある飛行機雲のように、いつか、人と人の垣根や貧富の差もなくなるはず。」という言葉に、胸を打たれたようです。すると、「自分達にも何かできないか。」という意見が出始めました。その後、たくさんのお話し合いを重ね、本村小学校全体で、募金・寄付活動を行うこと、高陵中学校や箕小学校、本村幼稚園にもお願いすることを決めました。でも、それは支援ではありません。富は幸福の象徴ではないし、貧富の差が人の上下関係を表すものであってはならないからです。「私たちは恵まれているから、かわいそうな人を助けてあげる。」という考えでなく、「同じ小学生として、飛行機雲を消すために何ができるか。遠くに住む友達なんだ。」という思いで、活動しようと話し合いました。集会を開いたり、各クラスにプレゼンテーションをしたりして全校にその思いを伝え、2月20日～24日まで、カンボジア募金・寄付活動を行いました。すると多くの方が快く協力してくださいました。今後、現地の言葉であるクメール語で書いた手紙を添え、集めた募金を郵送料にし、「ロンリースマイル小学校」に品物を送ります。年間40時間という壮大な学習でしたが、自分たちの起こした行動で、遠い異国に住む友達を笑顔にすることができたという経験が、将来、世界の中で活躍するであろう子どもたちの力になればと期待しています。

卒業に向かって

6年担任 若竹担任

昨年春、子どもたちが最高学年に進級したときに咲いていた桜の木に、今年もそろそろつぼみが見られる時期となりました。そのつぼみが開く頃、子どもたちは晴れの門出を迎えることとなります。

卒業式の日まであと16日となりました。

6年生一人一人の心の中に、「卒業」の二文字がだんだんと広がってきています。小学校に入学してからの6年間がいろいろな形で思い出されているようです。

昨日行われた「6年生を送る会」では、1年生から5年生までの子ども達から心の込もった音楽や演技、プレゼントを贈られ、本当にいい顔をしていました。下級生の皆さんに感謝し、合奏と合唱をもって6年生もお返しをしました。下級生に見せる最後の姿であることを思いながら、取り組みました。

6年生の保護者の皆様におかれましては、お子様の12年間の成長が、また小学校に入学してからの6年間を思い出され、万感の思いで過ごされていることと拝察いたします。

子どもたちは毎日の生活の中で、泣いたり笑ったり様々な経験を重ねて、一まわりも二まわりも大きく成長しました。こうして成長できたことへの感謝の気持ちを胸に、今、謝恩会の準備を進めています。今まで育ててくれた家族の方へ、お世話になった先生方へ、合奏と合唱で感謝の気持ちを伝えます。自分たちが今あるのは、周りの方々の深い愛情があればこそ、そして、それを自覚し、成長することがその恩に報いること、この大切なコンセプトを理解し、よい会にするため頑張っています。

16日後に迎える卒業式は、厳粛でおごそかな中でも、温かい雰囲気子どもたちを送り出せるよう、しっかり準備を進めていきたいと思っております。

卒業に向かって

卒業式委員会

各学年締めくくりの月、3月が始まりました。3月には「卒業式」という大きな行事があります。6年生はこの1年間、本村小学校のリーダーとして活躍してきました。運動会、音楽会では、その行動、その歌声、その演奏で、在校生に「かっこいい姿」をたくさん見せてくれました。その姿を見て、「ああいう6年生になりたい。」と思った在校生は多かったと思います。また、6年生は見えないところでも、学校のため、下級生のために行動し、力になってくれたことがたくさんありました。6年生を送る会やお別れ給食では、在校生が、卒業する6年生を温かく励まし、また6年生に感謝の気持ちを伝えました。5年生は送る側の最高学年として、昨年までとは違った立場で臨みました。

そして最後に待っている大きな行事が、卒業式です。卒業式には、6年生と在校生代表として5年生が出席します。卒業式のねらいにはいくつかあります。そのねらいの一つに、6年生は「6年間の学校生活を振り返り、学校、家庭、地域社会に対する感謝の気持ちをもつ」こと、5年生は「卒業生の前途を祝福し、良い伝統を受け継ぎ、さらに発展しようとする意欲をもてるようにする」とあります。厳粛で清心さをもった儀式的行事の中で、6年生が卒業の喜びと感動を味わえるよう、今月は歌や呼びかけの練習に全力で取り組もうと思います。



3月

の行事予定

日	曜日	学 校 行 事 ・ 予 定 等
1	水	B時程 4時間授業(区教育研究会のため) 安全点検
2	木	体育集会 授業参観・保護者会(123年)
3	金	B時程 4時間授業(1~4年 謝恩会のため)
4	土	土曜授業日 B時程
5	日	
6	月	全校朝会
7	火	朝読書 委員会
8	水	B時程
9	木	幼稚園交流給食(4年)安全指導 児童集会 ☆
10	金	朝読書 ☆
11	土	
12	日	
13	月	全校朝会
14	火	朝読書 ☆
15	水	B時程
16	木	音楽集会 ☆
17	金	朝読書 5時間授業(1~4・6年 卒業式会場設営のため)
18	土	
19	日	
20	月	春分の日
21	火	全校朝会 4時間授業(1~4年 卒業式予行演習のため) ☆
22	水	大掃除 給食終了
23	木	卒業式 1~4年は休業日
24	金	B時程 修了式
25	土	春季休業始
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	

☆：放課後遊び

※天候等の関係で、予定が変更することがありますのでご了承ください。

※3学期の避難訓練は予告なしで行います。

